



## 平成30年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成30年5月11日

上場会社名 株式会社 ケアネット 上場取引所 東  
 コード番号 2150 URL http://www.carenet.co.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤井 勝博  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営管理本部長 (氏名) 一政 利郎 TEL 03-5214-5800  
 四半期報告書提出予定日 平成30年5月14日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成30年12月期第1四半期の連結業績（平成30年1月1日～平成30年3月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年12月期第1四半期	796	15.4	175	28.6	168	30.0	111	0.9
29年12月期第1四半期	690	46.1	136	—	129	—	112	—

(注) 包括利益 30年12月期第1四半期 113百万円 (△0.3%) 29年12月期第1四半期 114百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年12月期第1四半期	10.37	—
29年12月期第1四半期	10.41	—

(注) 当社は平成29年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益金額を算定しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年12月期第1四半期	2,690	1,981	73.7	183.33
29年12月期	2,778	1,904	68.5	176.57

(参考) 自己資本 30年12月期第1四半期 1,981百万円 29年12月期 1,904百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年12月期	—	0.00	—	6.00	6.00
30年12月期	—	—	—	—	—
30年12月期(予想)	—	0.00	—	6.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 平成30年12月期の連結業績予想（平成30年1月1日～平成30年12月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,315	4.0	170	△17.8	166	△17.7	114	△33.0	10.62
通期	3,000	5.1	450	10.3	442	8.5	295	△36.4	27.32

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年12月期1Q	11,048,000株	29年12月期	11,048,000株
② 期末自己株式数	30年12月期1Q	237,898株	29年12月期	263,298株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年12月期1Q	10,791,209株	29年12月期1Q	10,837,188株

（注）当社は平成29年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。平成29年12月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、作成日現在において入手可能な情報に基づいて算定しております。今後の経済状況等の変化により、実際の業績は異なる結果となる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する分析 .....	2
(2) 財政状態に関する分析 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	4
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	4
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6
(セグメント情報等) .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する分析

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、個人消費や民間企業の設備投資などの国内需要も持ち直しており、景気は緩やかな回復基調で推移しておりますが、アメリカの政策不安の影響、北朝鮮や中東における地政学的リスクの高まりなど、先行きは不透明な状況にあります。

当社グループの主要顧客が属する製薬業界においては、大型薬剤の特許切れや薬価制度の変更、ジェネリック医薬品の使用促進などに直面し、製薬企業の営業環境は、厳しい状況が続いております。そのため、製薬企業は、新薬の研究開発や営業・マーケティング活動において、さらなる生産性向上を求めています。また上市される新薬の中心が、生活習慣病治療薬からスペシャリティ医薬品に移り変わると予想されるため、製薬企業はスペシャリティ医薬品に合った新たなプロモーション方法を必要としております。

こうしたニーズに対応するサービスを提供するなか、当第1四半期連結累計期間においては、売上高796百万円（前年同四半期比15.4%増）、売上総利益484百万円（前年同四半期比17.1%増）、営業利益175百万円（前年同四半期比28.6%増）、経常利益168百万円（前年同四半期比30.0%増）となりました。これらの結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は111百万円（前年同四半期比0.9%減）となりました。

セグメントごとの業績は、次のとおりであります。

## ①医薬営業支援サービス

当サービスにおいては、既存サービスの販売体制強化などの取り組みを進めるなか、医薬営業支援サービスの売上高は696百万円（前年同四半期比16.0%増）、営業利益は304百万円（前年同四半期比27.5%増）となりました。

## ②医療コンテンツサービス

当サービスにおいては、医師向け教育コンテンツ「ケアネットDVD」及び「その他」の売上高は45百万円（前年同四半期比21.8%増）、医療教育動画サービス「C a r e n e T V」の売上高は54百万円（前年同四半期比3.4%増）となりました。

この結果、医療コンテンツサービスの売上高は100百万円（前年同四半期比11.1%増）、営業利益は42百万円（前年同四半期比31.2%増）となりました。

また、医師・医療従事者向け医療専門サイト「ケアネット・ドットコム（CareNet.com）」においては、医師会員獲得および維持を目的に、前期に引き続き積極的に投資を行っております。これにより、当第1四半期連結会計期間末の医師会員数は13万9千人（前年同四半期比4.5%増）となりました。

## (2) 財政状態の分析

## ①資産

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ88百万円減少の2,690百万円となりました。

流動資産の残高は、前連結会計年度末に比べ101百万円減少の2,450百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金49百万円の減少によるものであります。

また、固定資産の残高は、前連結会計年度末に比べ13百万円増加の239百万円となりました。これは主に、投資その他の資産20百万円の増加によるものであります。

## ②負債

当第1四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べ165百万円減少の708百万円となりました。

流動負債の残高は、前連結会計年度末に比べ165百万円減少の693百万円となりました。これは主に、前受金88百万円、役員賞与引当金56百万円の減少によるものであります。

また、固定負債の残高は、前連結会計年度末に比べ0百万円増加の14百万円となりました。

## ③純資産

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ77百万円増加の1,981百万円となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年12月期の業績予想においては、概ね予想通りに推移しており、平成30年2月13日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,800,485	1,794,715
受取手形及び売掛金	485,810	435,929
たな卸資産	26,763	19,908
前払費用	24,834	46,266
繰延税金資産	123,060	124,314
その他	91,009	29,523
流動資産合計	2,551,964	2,450,658
固定資産		
有形固定資産	11,214	10,454
無形固定資産	59,113	52,707
投資その他の資産	156,065	176,490
固定資産合計	226,393	239,652
資産合計	2,778,358	2,690,311
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	54,403	48,183
未払法人税等	69,297	66,228
前受金	106,432	17,434
役員賞与引当金	65,000	8,633
ポイント引当金	306,507	336,361
その他	257,787	216,907
流動負債合計	859,428	693,748
固定負債		
資産除去債務	14,693	14,744
固定負債合計	14,693	14,744
負債合計	874,121	708,493
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	627,045	627,045
資本剰余金	509,682	537,042
利益剰余金	874,331	921,520
自己株式	△103,701	△102,712
株主資本合計	1,907,358	1,982,896
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,478	1,847
為替換算調整勘定	△4,600	△2,925
その他の包括利益累計額合計	△3,122	△1,078
純資産合計	1,904,236	1,981,817
負債純資産合計	2,778,358	2,690,311

## （2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（第1四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自平成29年1月1日 至平成29年3月31日）	当第1四半期連結累計期間 （自平成30年1月1日 至平成30年3月31日）
売上高	690,643	796,793
売上原価	276,666	311,965
売上総利益	413,976	484,828
販売費及び一般管理費	277,933	309,827
営業利益	136,043	175,000
営業外収益		
受取利息	91	142
受取手数料	1,284	1,000
雑収入	27	569
営業外収益合計	1,403	1,711
営業外費用		
支払利息	372	77
為替差損	5,611	8,454
支払補償費	1,887	—
雑損失	299	136
営業外費用合計	8,170	8,668
経常利益	129,276	168,044
税金等調整前四半期純利益	129,276	168,044
法人税、住民税及び事業税	16,476	59,593
法人税等調整額	△60	△3,446
法人税等合計	16,416	56,147
四半期純利益	112,860	111,897
親会社株主に帰属する四半期純利益	112,860	111,897

（四半期連結包括利益計算書）  
（第1四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 平成29年1月1日 至 平成29年3月31日）	当第1四半期連結累計期間 （自 平成30年1月1日 至 平成30年3月31日）
四半期純利益	112,860	111,897
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	111	368
為替換算調整勘定	1,363	1,674
その他の包括利益合計	1,474	2,043
四半期包括利益	114,335	113,940
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	114,335	113,940

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第1四半期連結累計期間（自 平成29年1月1日 至 平成29年3月31日）

## (1) 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	医薬営業 支援サー ビス	医療コン テンツ サービス	計		
売上高					
外部顧客への 売上高	600,215	90,428	690,643	—	690,643
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	600,215	90,428	690,643	—	690,643
セグメント利益	238,525	32,205	270,730	△134,686	136,043

(注) 1 セグメント利益の調整額△134,686千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用（報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費）であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第1四半期連結累計期間（自 平成30年1月1日 至 平成30年3月31日）

## (1) 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	医薬営業 支援サー ビス	医療コン テンツ サービス	計		
売上高					
外部顧客への 売上高	696,366	100,426	796,793	—	796,793
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	696,366	100,426	796,793	—	796,793
セグメント利益	304,095	42,249	346,345	△171,344	175,000

(注) 1 セグメント利益の調整額△171,344千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用（報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費）であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。